

歳入

30億

7,838万4千円
(91.1%)

一般会計

昭和63年度下半期

平成元年3月31日現在

財政状況の公表

63年度
予算の総額は
33億7,785万7千円に

町では、年2回、財政状況を公表しています。これは、みなさんに納めていただいた町税をはじめ、国や県からの収入等がどのくらいあつて、どのように使われているかをお知らせし、町政に対する理解を深めていただくというものです。

今号では、平成元年3月31日現在の概要をお知らせします。

なお、歳入と歳出の予算に対し、収入済額と支出済額の率が低めなのは、ここに示す数値が、63年度の最終結果ということではなく、5月31日までの出納整理期間内に、さらに収入があつたり、支払いが行われるためです。

財政課

町の収入は、みなさんから納めていただいた町税10億9,700万円と地方交付税10億4,000万円が柱になっており、収入全体の68パーセントを占めています。

そのほか、前年度繰越金、国・県からの補助金などが主な財源となっています。

収入の内訳

町税 35.6%

地方交付税
32.6%

繰越金 10.4%

県支出金 4.5%

国支出金 1.8%

その他 15.1%

地方交付税とは

一定のルールに基づいて行政活動を行う場合、『財源がないからやれない』では市町村間の行政水準に格差が生じます。そこで、国では、財政力の低い市や町などに交付金を支給し、バランスのとれた地方行政をすすめています。

これが「地方交付税」です。